

⑬ 日本国特許庁(JP)

⑭ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 昭61-192983

⑮ Int. Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑯ 公開 昭和61年(1986)12月1日

B 62 D 55/12
F 16 H 1/422123-3D
7331-3J

審査請求 未請求 (全2頁)

BEST AVAILABLE COPY

⑰ 考案の名称 クローラ走行駆動装置

⑱ 実 願 昭60-78231

⑲ 出 願 昭60(1985)5月24日

⑳ 考 案 者 西 塚 正 義 兵庫県加古郡稲美町和田472-61

㉑ 出 願 人 株式会社神戸製鋼所 神戸市中央区脇浜町1丁目3番18号

㉒ 代 理 人 弁理士 小谷 悦司 外2名

㉓ 実用新案登録請求の範囲

出力軸の外周に、筒状の軸受部とこの軸受部の軸方向一端部外周に連設されたフランジ部とからなるスピンドルが設けられ、このスピンドルの軸受部に、外周に駆動輪を備えた駆動輪ハブが、円すいころまたはアンギユラ玉が二列に配置された複列型または組合せ軸受を介して回転自在に支持され、上記スピンドルのフランジ部の内方、および上記駆動輪のハブの内方にそれぞれ減速部用空間部が形成され、上記フランジ部内方の空間部に第1段遊星歯車減速部、上記駆動輪ハブ内方の空間部に第2段遊星歯車減速部が、それぞれ上記出力軸の軸心を中心として設けられ、油圧モータの

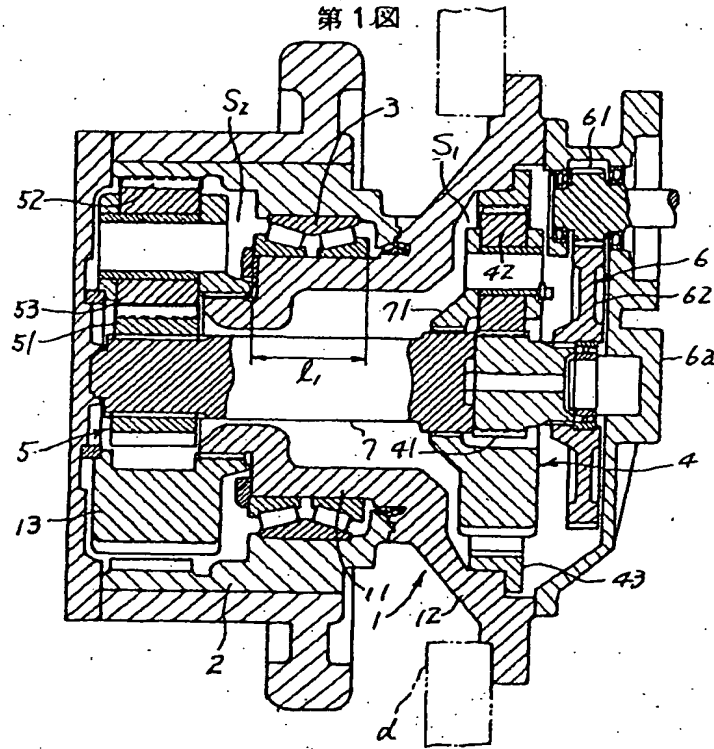
回転がこれら第1および第2段両遊星歯車減速部を介して駆動輪ハブに伝えられるように構成されたことを特徴とするクローラ走行駆動装置。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の実施例を示す断面図、第2図は従来例を示す断面図である。

1……スピンドル、11……軸受部、12……フランジ部、2……駆動輪ハブ、3……複列型円すいころ軸受、S₁……フランジ部内方の空間部、S₂……駆動輪ハブ内方の空間部、4……第1段遊星歯車減速部、5……第2段遊星歯車減速部、7……出力軸。

第1図



第2図

